

令和５年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭区民センター
施設所管課・担当	旭区役所地域課（担当：山本・富田）
条例上の設置目的	大阪市立旭区民センターは、コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。
業務の概要	（１）貸館業務 （２）施設総合管理業務 （３）地域のコミュニティ振興に寄与する事業（条例第３条に定める事業）
成果指標	利用率／利用者満足度
数値目標	50.4％／80％以上
指定管理者名	大阪教育文化振興財団・ATK朝日建物管理共同事業体 代表者 理事長 出海 健次
指定期間	令和３年4月1日～令和８年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	50.4％	80％以上
年度実績	43.1％	97.0％
達成率	85.5％	121.3％

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	90,492	98,701	-8,209
稼働率	43.1％	33.1％	10.0％

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	56,726,449	59,558,035	2,260,449	エネルギーコスト高騰等による補填
	計画	54,466,000	54,623,000		
利用料金収入	実績	17,016,280	15,780,340	1,151,280	
	計画	15,865,000	15,708,000		
雑収入	実績	96,120	76,000	96,120	時間外使用料（選挙）
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	9,694,260	7,552,430	7,644,260	舞台技術管理者手配等による増
	計画	2,050,000	2,050,000		
合計	実績	83,533,109	82,966,805	11,152,109	
	計画	72,381,000	72,381,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	26,065,520	26,211,931	-934,480	設備管理スタッフ等の人件費を施設管理費へ組み換え
	計画	27,000,000	27,000,000		
事務費	実績	963,916	1,420,221	-1,499,284	消耗品費、通信運搬費等の減
	計画	2,463,200	2,463,200		
施設管理費	実績	20,052,676	20,178,998	2,284,876	設備管理スタッフ等の人件費を施設管理費へ組み換え
	計画	17,767,800	17,767,800		
光熱水費	実績	21,560,449	24,085,600	2,260,449	エネルギーコスト高騰による増
	計画	19,300,000	19,300,000		
その他	実績	6,177,080	6,041,736	2,377,080	未払消費税等による増
	計画	3,800,000	3,800,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	10,118,180	6,858,430	8,068,180	舞台技術管理者手配等による増
	計画	2,050,000	2,050,000		
合計	実績	84,937,821	84,796,916	12,556,821	
	計画	72,381,000	72,381,000		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率	85.5%	C	当該指定管理期間の初年度（令和 2 年度）から、コロナ禍の影響により利用率は減少傾向にあった（令和 2 年度43.2%、令和 3 年度35.4%、令和4年度33.1%）。経年的に落ち込んだ利用率の回復には相応の時間がかかるものと考えられることから、利用率実績としては43.1%の回復にとどまったものの、前年度比10%増を達成したことは一定の評価ができる。
利用満足度	121.3%	S	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
施設管理について日常点検を適切に実施するとともに、予防保全型管理により中長期的な維持管理コストの縮減に努めている。	B	施設の維持管理について、指定管理者構成員である朝日建物管理の専門技術者により計画的かつ迅速な対応が行われている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	施設の管理運営については、全般的に適切に行われている。特に、施設の維持管理については、指定管理者の専門技術者（朝日建物管理）により適切な対応がなされており、安全・快適な施設整備に貢献している。
事業計画の実施状況	B	おおむね計画どおり実施できている。
施設の有効利用	B	新たな取組として「あさひセンターまつり」を実施した。
社会的責任・市の施策との整合性	B	複合施設として、芸術創造館・旭図書館等と連携した避難誘導訓練の実施や、市の熱中症対策の取り組み等に協力している。

5 利用者ニーズ・満足度等

調査方法：施設利用者に対しアンケート用紙を配布。12～1 月に実施。
回答数：174
質問項目：どの部屋を利用したか、利用満足度、職員対応、利用した理由、利用頻度
・利用者に対し管理運営についてのアンケートを行った結果、利用満足度について、満足と回答した割合は62%、おおむね満足と回答した割合は35%であった。また、職員の対応については、良いと回答した割合が62%、おおむね良いと回答した割合は38%であった。利用した部屋については、集会室1～3が全体の61%、次いで小ホール7%、大ホール6%であった。利用頻度については、月1回以上が84%と最も多く、年1回以上が16%、初めては8%であった。

6 外部専門家意見

・利用率は回復傾向にあるものの、当初の目標数値達成に向け今後もたゆまぬ取組を進められたい。
・自主事業の効率的な運営に努めるほか、収支状況の改善を図られたい。

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	コミュニティ施設としてより一層利用者に寄り添った職員対応に努め、施設のさらなる利用促進を図られたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	